

## 7月 定例山行 鈴ヶ峰～武田山

7月4日（日） ☆天候 晴

参加者 19名 CL三浦 SL坂井

原田、宮木(一)、宮木(澄)、滝、花房、小山、島田、杉山  
三重(典)、若林、西本、中島(美)、江本、村田、中島(恵)  
中島(会友)、ボランティア(会友)

コースタイム 鈴ヶ峰登山口 9:00→鬼ヶ城山 10:00→柚木城山 11:20 昼食→  
大茶臼山 14:00→丸山 15:00→七曲登山口 16:10

### 報告

蒸し暑い日の山行となった。19名と参加者が多く、己斐峠下山可という位置づけで、汗だくだくの山行。熱中症の心配をしながら、水分補給に気を配って実施した。

昼食の柚木城山まで予定通り18名で登った（1名鈴ヶ峰で下山）。

己斐峠で12名下山し、6名で丸山、火山、武田山をめざした。湿度の高さは想像以上のものであり、足の不安から1名が途中、己斐峠まで引き返し下山。5名で残りのコースを歩いた。しかし丸山

の下山道を間違い、右側に丸山、左側に山本団地の景色で道迷いを確認し、七曲下山口をめざして下山した。下山時間は16時10分であった。火山、武田山を省略したが、時間的に権現峠から山本団地に下山することも想定していたので、この道迷いはある意味でラッキーともいえる。下山口で疲れた足などのストレッチを十分におこない、団地のバス停に向かった。10分も待たないうちにバスがきた。ホットしたのが正直な気持ちであった。



このロングコースは夏でなく春に歩くのが適当ではないかという感想である。

夏山の訓練登山と位置付けるにはもう少し、涼しい山を長時間歩くことも考えることが必要な・・・。

（記 坂井エイコ）